

# 「スポーツを活用したまちづくり」の推進



川崎はスポーツも盛んです。  
 多彩なスポーツイベントには多くの市民が参加しています。  
 また、川崎をホームタウンとするスポーツのトップチームやトップアスリート達の活躍は、川崎を全国にアピールし、市民に元気を与え、川崎への愛着や誇りを育みます。

(単位:千円)

## サッカー



サッカーリーグの市民クラブであり、2008シーズン1リーグ準優勝などの躍進を続ける川崎フロンターレの支援と応援を通して、市民の連帯感を深めるとともに、スポーツ振興・青少年の健全育成などを進めます。

- ・川崎フロンターレとの連携事業 3,000
- ・川崎フロンターレ後援会の支援 21,660
- ・等々力陸上競技場の補修 62,000

## アメリカンフットボール



平成19年7月に開催された「第3回アメリカンフットボールワールドカップ2007川崎大会」を契機に、競技団体、地域、市民と連携して、地域活性化や青少年の健全育成など、アメリカンフットボールを活用したまちづくりを推進するとともに、川崎をアメリカンフットボールの拠点にするための取組を進めます。

- ・アメフトを活用したまちづくりの推進 15,000
- ・アメフトを活用した川崎区のイメージアップ 1,497
- ・アメフトを活用した中原区の活性化 1,811
- ・川崎球場の維持管理 91,171

## 地域資源を生かした各種スポーツの推進

昨年に引続き平成21年9月に「スーパー陸上競技大会」が等々力陸上競技場で開催されるほか、新たに仮称全日本社会人トランポリン競技選手権大会がとどろきアリーナで開催されます。

また、川崎マリエンにビーチバレーコート新たに整備します。

- ・スーパー陸上競技大会の開催 46,048
- ・仮称全日本社会人トランポリン競技選手権大会の開催 5,000
- ・ビーチバレーコートの整備 30,000
- ・等々力陸上競技場の維持管理 100,721

## ホームタウンスポーツ

ホームタウンスポーツ推進パートナーと協働して、子どもたちへの実技指導や、ホームゲームへの市民招待など、スポーツを通じたまちづくりを進めます。

- ・ホームタウンスポーツ推進事業 7,270

## ホームタウンスポーツ推進パートナー

- ・NECレッドロケッツ (バレーボール)
- ・川崎フロンターレ (サッカー)
- ・東芝ブレイブサンダース (バスケットボール)
- ・東芝野球部 (野球)
- ・中田大輔選手 (トランポリン)
- ・富士通レッドウェーブ (バスケットボール)
- ・富士通フロンティアーズ (アメリカンフットボール)

## 生涯スポーツ振興・推進



市民ひとりひとりがスポーツに親しめる「健康スポーツ都市かわさき」の創造をめざします。

- ・川崎国際多摩川マラソン及び多摩川リバーサイド駅伝等 24,503
- ・親子ふれあいコンサートの開催等 7,789
- ・総合型地域スポーツクラブの育成 1,720
- ・川崎市体育協会の支援 7,895
- ・川崎区におけるカローリングの普及 1,244